

おはようございます！ 現在、午前9時。曇り時々小雨です。

先週金曜日の昼食時、放送室から校内放送（テレビ上映）を用い、全国中学校スキー大会の壮行会を行いました。出場するのは、2年の上野香晴さん。アルペン競技に2日間出場します。ベストを尽くしてくれると信じています。

以下は、壮行会における私からの挨拶内容です。

全中出場、おめでとうございます。

今度の大会は、数段レベルが上がっています。一層厳しく、際どい勝負になると思います。県選に関する感想を聞いたとき、「満足していない。不本意」という声が聞かれました。自分の目標としていたタイムや順位に届かなかった、知っている選手やライバルに負けた、緊張や油断で力を発揮できなかったなど、原因は様々だったと思います。

中学スポーツでは技術面や体力に加え、精神面の強さで相手を上回ることが大切です。勇気を出し、執念を燃やすことで、相手を追い込んだり、追い抜いたりする可能性が高まるのです。この勇気に関する名言があります。

「必要なのは、勇気ではなく、覚悟。決めてしまえば、すべては動き始める」

今回の大舞台、誰もが経験できる場ではありません。つらく苦しいことがあるからこそ学べる厳しさや、感じられる優しさがあると思います。いろいろ考え、策を練って迎える競技の直前。スッキリと、迷いなく、覚悟を決めて競技に臨んで欲しいと思います。磨いてきた技、つけてきた体力、培ってきた精神力、構想を練った戦い方を全て出し尽くし、県外・県内の強豪選手と思う存分競い合って来てください。

結びに、前回大会のリベンジを果たして上位の結果を掴み、井波の名を全国に轟かせてくれることを強く信じ、激励の言葉といたします。

井波中学校みんなで応援しています。